

2年学年通信

平成30年1月23日(火)

文責 柳原 隆史

あすからの職場体験

明日からいよいよ職場体験が始まります。

先生が71期生の皆さんに求めるところがけは『一生懸命』するということ。

例えばそれは「大きな声であいさつをする」「お世話になる事業所の方には適切な言葉遣いや態度をとる」

「正しい服装をする」「積極的に仕事に取り組む」ということです。どうでしょうか？難しいことでしょうか？実はこの例は、すべて12月上旬に取り組んだ校長面接でのみなさんの回答です。つまり職場体験でこころがける『一生懸命』の具体的なことはすでに、皆さんの中にあるということです。きっと緊張をして初日を迎えることになるかと思いますが、是非、自信を持って明日からの3日間、『一生懸命』をこころがけて、のぞんでください。

次に2つの宿題を出します。

1つ目は校長面接でも出された

「どうして、事業所の方々は職場体験で中学生を受け入れてくれるんだろう。それを考える。」

南郷中学校の生徒を受け入れて、日常の業務が増えることになる。給料が上がることもない。けれどもどうして受け入れてくださるのでしょうか？

答えは人によってそれぞれでしょう。体験を通して自分なりの答えを探してください。

いらっしやいませ



2つ目は今日あったことを誰かに報告するということです。

職場体験の3日間、毎日その日にあったことを記録します。できれば記録をする前に、誰かにどんなことがあったかを報告してください。自分の言葉で語り、思ったことを口にするには、頭の中を整理をすることになります。そのことによって自分が感じたことや思ったことをより正しい形で記録をすることになります。

報告をするのは誰でも結構ですが、できれば友人ではなく、家族の方に聞いてもらいましょう。



保護者の皆様へ

これから3日間、職場体験学習を行なうこととなります。我々は、この取り組みを通して自分たちの生活が多くの方に支えられていることや、仕事を通して自分の進路を考える力、社会に出たときの礼儀作法を知って身につけるなどの力をつけることができると考え、取り組んできました。3日間という短い期間ですが、ふり返りを含めて取り組みを終えたとき、一回り成長した71期生の姿がそこにあるかと思っています。

体験先ではうまくいったり、うまくいかなかったりすることがあります。宿題にもだしましたが、その日にあったことを報告してきたときは是非、聞いてあげてください。学校でも体験後にふり返りを行い、彼らの成長につなげたいと思います。

